

[第7弾] 宮益御獄神社～宮下公園



最終回となる第7弾は、宮益町会・宮益商店街振興組合のエリアにある御獄(みたけ)神社と、宮下エリアに現在建設中の新宮下公園の街歩きを行いました。

- 開催日時 平成31年4月5日(金)16時～
- 集合場所 宮益御獄神社



渋谷宮益商店街振興組合 菅野理事長が神社の由来について説明。御獄神社は室町時代初期(1400年頃)に創設されたと言われています。



御獄神社の狛犬は全国的にも大変珍しい“日本狼”の石像



境内にある宮益不動尊は古くから“炙り不動”と称され、苦しみや疫病などを煙で炙り出すと伝えられ、信仰深い不動尊として近郷近在に知られています。



御即位間もない明治天皇が大観兵式統覧行の際、往復お召し替えのために立ち寄られたことから、後に文部省より聖跡に指定され小休所跡碑が建立されました。



明治通りの歩道橋から工事中の新宮下公園を視察



手前は道路上で南北をつなぐ巨大な歩道橋
奥に見える高い建物は18階建てのホテル



地上5階建ての建物には駐車場・飲食店・
物販店舗が入り、屋上が“新”宮下公園となる。
2020年3月竣工予定

まち歩きを終了して・・・

大変駆け足ではありましたが、今回で渋谷東地区の8町会・4商店街を一通り回ったこととなります。現在、渋谷駅周辺では“100年に一度”といわれる大規模な再開発工事が進み、駅前の風景も随分と変わってきました。今年11月には「渋谷スクランブルスクエア」が開業、来春には新宮下公園も完成し、人の流れも大きく変わってくると考えられます。今後もますます目が放せない渋谷に注目していきたいと思えます。

広報分科会一同